

第2学年 学年通信 自己探求・自己錬磨・自己実現 ～自分だけの正解を探して～

第17号 令和2年9月25日（金）

未来戦略課、お疲れ様でした。

9月15日に未来戦略課の研究発表会が行われました。昨年までは小村記念館で行っていたのですが、今年はコロナウイルス感染拡大防止のために、I A教室で発表会を行いました。1年生はI A教室での発表会の様子を自分の教室で参観できたのですが、2年生は機材の問題などもあって、残念ながら参観できませんでした。そこで、2年生のみなさんには、この学年通信で研究発表会の様子を伝えたいと思います。

発表したのは、A3、D2、E3、F3、G6の5グループです。審査員は日南市長、日南市教育長、宮崎県キャリア教育支援コーディネーター、宮崎大学地域資源創成学部の先生、山田校長先生の5名。他に、日南市広報担当、日南市教育委員会、PTA関係者なども参観に来ていました。これらの方々と2台のカメラ（1年の教室に映像を送るためのカメラ、日南ケーブルテレビのカメラ）にじっと見つめられながら、5グループは発表しました。

発表のトップはA3「スポーツを通じた健康増進」。平均寿命向上・健康への意識向上・地産地消をウォーキングとカフェの組み合わせで実現しようとした発想が斬新でした。ウォーキングコースやカフェの設置費用などを具体的な数値で示しながらの発表には説得力がありました。次はD2「英語教育のすすめ」。日本の英語教育の在り方に一石を投じる画期的な提案でした。アウトプット力をつけるためのオンライン授業に審査員は興味津々の様子でした。次にF3「高齢者と若者のWinWin計画」。若者と高齢者が抱える運動不足・孤食という問題を、若者と高齢者を農業と料理で結びつけることで解消できるのではないかという提案でした。審査員の鋭い質問にひるむことなく堂々と意見を述べていた態度は立派でした。次にE3「在宅介護の充実化」。介護する側・介護される側の悩みに寄り添った優しさあふれる内容だった。絶品マグロ丼、食べてみたくなりました。最後にG6「食糧危機への対応策」。身近にありながら誰も気に留めていなかったイシクラゲに着目して日本の食糧自給率の向上を目指した研究は、まさに「未来戦略」と呼ぶにふさわしいものになっていました。一面に広がるイシクラゲ畑、見てみたい。

発表終了後、校長室で協議をしました。どのグループも検証・実験・アンケートなど行動を伴った研究ができている点が評価されていました。崎田市長からは、「過去5年間で一番充実した発表会だった」と高評価をいただきました。協議の結果、日南市長賞はG6、日南高校校長賞はD2、他3グループには優秀賞が授与されました。

7月の校内発表会で選出されてから9月の発表会までの約2カ月間、部活動、勉強、EX祭関係の準備等と並行して研究活動を続けていくのは大変なことだったと思う。立派な研究発表でした。本当にお疲れ様でした。

【週行事予定】 9/26（土）～10/5（月） ※学校行事は2年生関係分

月	日	曜	行 事 予 定	課外	備考
9	26	土	宮崎県高校総合文化祭（～10/3まで）		
9	27	日			
9	28	月	普通授業	○	7:25 登校
9	29	火	普通授業	○	7:25 登校
9	30	水	普通授業 放課後進路講座③：南九州大学 食品開発科学科	○	7:25 登校
10	1	木	普通授業 校内奉仕作業（22HR）	○	7:25 登校
10	2	金	普通授業	○	7:25 登校
10	3	土	英検1次Ⅱ 読み聞かせボランティア③		
10	4	日			
10	5	月	普通授業	なし	8:15 登校

☆☆☆中間考査まで10日を切ります。諦めずに今日出来ることを精一杯やろう！☆☆☆